

赤旗 24 3/12

石垣島に軍艦いらぬ

市民ら米ミサイル艦入港に抗議

米海軍のミサイル駆逐艦「ラファエル・ペラルタ」が11日午前9時ごろ、沖縄県石垣市の石垣港に寄港し



石垣港をばの海上に停泊する米海軍ミサイル駆逐艦「ラファエル・ペラルタ」
11日、沖縄県石垣市

ました。同艦は港をばの海上に停泊し、乗員はボートで上陸。埠頭（ふとう）ゲート前では市民らが「入港



石垣港への米海軍ミサイル駆逐艦寄港に抗議する市民ら
11日、沖縄県石垣市

反対「平和な島に軍艦はいらぬ」と抗議の声を上げました。

同艦の入港には、市民連絡会が中止を求める声明を發表し、全日本港湾労働組合沖縄地方本部は寄港した場合、石垣港と那覇港での全面ストライキを決定。沖縄県も入港の自粛を要請していました。

抗議行動で連絡会の藤井幸子事務局長は、昨年3月の陸自石垣駐屯地開設以降の米掃海艦入港など軍拡の動きをふまえ、「島民が負うリスクはますます大きくなっていく」と強調。沖縄だけでなく九州、北海道な

ど基地のあるところ全てが戦争に巻き込まれる危険があると指摘し、「入港は許されぬ」と訴えました。

日本共産党の井上美智子市議は、中山義隆市長が上陸を許可したことについて、「市長は港の軍事利用に管理者として拒否すべきだ」と批判しました。

全港湾は那覇港でのストを解除しましたが、石垣港では決行。14日予定の同艦出港まで継続します。同支部は職場の軍事利用に懸念を示すコメントを發表しました。

抗議行動に参加していた女性（80）は親戚が港で働いているとし「自衛隊の船や戦車が来た時にも手続きや作業をしなければならず、（住民と職務の板挟みで）つらい思いをしているようだ」と怒りをにじませました。